

地域連携推進会議

管理者

会議主催部署	Sa. おいでや内子		進行	前 重 智 里	記録	松 本 翔 太		
開催日	令和7年06月16日		開催場所	Sa. おいでや内子		開催時間 10 時 ~ 12 時		
会議出席者趣旨	土井施設長、グループホームご利用者N様、ご家族T様 内子町障害福祉課I様、大洲市障害福祉課T様、地域関係者S様 前重主任、サビ管松本、職員土井 議題を進める前に、地域連携推進会議を開催するにあたっての趣旨・目的について説明する。							
議題	1 出席者紹介 2 施設見学 3 非常災害時の取り組みについて 4 グループホームの在り方・地域情報の共有 5 質疑応答、その他							
講義内容と感想等	1・出席者紹介・・・出席者の方一人ひとり自己紹介をした後、ご挨拶をいただく 土井施設長、グループホームご利用者N様、ご家族T様 内子町障害福祉課I様、大洲市障害福祉課T様、地域関係者S様 前重主任、サビ管松本、職員土井 2・施設見学 大洲グループホーム、長浜グループホーム、今後建設予定地グループホームを見学 3・非常災害時の取り組みについて グループホームでは現在、半年に一回の頻度で、非常災害時に備えて訓練を行っている。 避難場所や避難経路の安全性の確認の為、実際に避難所まで職員と一緒に歩いてみたり 電気・ガス・水道などライフラインが止まった場合の訓練として、非常食を利用してみたりなど 今後もいろいろな視点から課題を確認し、地域の皆様とも助け合いが出来るような関りも取り入れたい と思っている。 実際に災害が起こる前の対策として、タンスや食器棚等の大きな家具にはストッパー・ベルト固定 利用者の方一人一人に合わせた、非常袋の確認なども定期的に行っている。 ・グループホームご利用者N様 実際に訓練してみて、歩いての避難場所までは距離がありました。 今回の訓練をしてみて、災害についての情報を意識的に考えるようになりました。							

講 義 内 容 と 感 想 等	4・グループホームの在り方・地域情報の共有
	利用状況 6/16 現在
	大洲グループホーム：12名 (男性・10名 女性・2名) 区分2: 7名 区分3: 5名
	長浜グループホーム：7名 (男性・5名 女性・2名) 区分2 : 5名 区分3: 1名 区分4: 1名
	・ 地域関係者S様 地域の中では、グループホームに入らず、親が付き添いで見ている家庭がある。 その理由として、「グループホーム」という選択肢を知らないことが多く、今後は情報発信にも力を入れた取り組みを期待したい。
	・ 内子町障害福祉課I様 障害福祉サービスについて、実際のところ認知度は低く、広報誌や勉強会の案内などより多くの人の目に触れるよう情報発信を行っている。
	・ 大洲市障害福祉課T様 今のところ、「今後グループホームを利用したい。」との相談が2件ほど来ており その方にあったグループホーム等のサービスに繋げられるよう検討を行っている。
	5・質疑応答、その他
	・ ご家族T様 休日は部屋で過ごす時間が多かったが、イベント情報の提供と参加協力をしていただいたおかげで充実した時間を過ごせていると思う。特に5月にあった障がい者のスポーツ大会が楽しかったようで「また行きたい。」と話している。ありがとうございます。
	・ 土井施設長 今後も地域との連携を深めるために、引き続き意見交換を行っていき 人ととの、よりよい居場所つくりに向けた取り組みを今後も行うために協力をお願いします。